

科目名 (科目コード)	幼児と言葉【1259】	配当年次	2	担当教員	市毛 愛子	対象 区分	すべて				
		単位数	2								
授業の ねらい	保育内容の領域「言葉」において、人間形成における言葉の持つ役割とその意義を理解し、乳幼児の言葉の獲得過程と発達段階を理解することを目的とする。										
授業の 計画	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1. 領域「言葉」について 2. 人間にとって言葉とは何か ― その役割と重要性 3. 言葉の仕組みと働き 4. 乳幼児期の言葉の発達と必要な環境および援助① 5. 乳幼児期の言葉の発達と必要な環境および援助② 6. 乳幼児期における言葉の教育の目標と実践① 7. 乳幼児期における言葉の教育の目標と実践② 8. 保育現場での言語文化財の活用①（言葉遊び） 9. 保育現場での言語文化財の活用②（絵本・紙芝居） </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 10. 保育現場での言語文化財の活用③ （シアター系文化財） 11. 言葉を育てる教材の研究と作成① 12. 言葉を育てる教材の研究と作成② 13. 言語文化財を活用した指導案の作成、 および実践準備① 14. 言語文化財を活用した指導案の作成、 および実践準備② 15. 言語文化財を活用した模擬保育の実践、 および評価 </td> </tr> </table>									1. 領域「言葉」について 2. 人間にとって言葉とは何か ― その役割と重要性 3. 言葉の仕組みと働き 4. 乳幼児期の言葉の発達と必要な環境および援助① 5. 乳幼児期の言葉の発達と必要な環境および援助② 6. 乳幼児期における言葉の教育の目標と実践① 7. 乳幼児期における言葉の教育の目標と実践② 8. 保育現場での言語文化財の活用①（言葉遊び） 9. 保育現場での言語文化財の活用②（絵本・紙芝居）	10. 保育現場での言語文化財の活用③ （シアター系文化財） 11. 言葉を育てる教材の研究と作成① 12. 言葉を育てる教材の研究と作成② 13. 言語文化財を活用した指導案の作成、 および実践準備① 14. 言語文化財を活用した指導案の作成、 および実践準備② 15. 言語文化財を活用した模擬保育の実践、 および評価
1. 領域「言葉」について 2. 人間にとって言葉とは何か ― その役割と重要性 3. 言葉の仕組みと働き 4. 乳幼児期の言葉の発達と必要な環境および援助① 5. 乳幼児期の言葉の発達と必要な環境および援助② 6. 乳幼児期における言葉の教育の目標と実践① 7. 乳幼児期における言葉の教育の目標と実践② 8. 保育現場での言語文化財の活用①（言葉遊び） 9. 保育現場での言語文化財の活用②（絵本・紙芝居）	10. 保育現場での言語文化財の活用③ （シアター系文化財） 11. 言葉を育てる教材の研究と作成① 12. 言葉を育てる教材の研究と作成② 13. 言語文化財を活用した指導案の作成、 および実践準備① 14. 言語文化財を活用した指導案の作成、 および実践準備② 15. 言語文化財を活用した模擬保育の実践、 および評価										
教科書	ことば表現力を育む児童文化（萌文書林） 幼稚園教育要領・保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 ※いずれもフレーベル館最新版										
持参物	指定の教科書										
評価方法	授業への参加、意欲、態度、理解度など 総合的に評価する										